

資料のご活用にあたって

・本資料の配当時間数は、日本文教出版株式会社ホームページに公開している『令和2年度版題材別カリキュラム・評価規準例』の配当時間のうち、最も長い時間数を設定しています。
 ・そのため、全題材の合計時間数は文部科学省の示す標準時間数よりも多くなっています。指導計画の作成にあたっては、各学校の実態に合わせて時間数をご検討ください。
 ・当該学年で取り扱う内容や材料・用具について、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。
 ※また、上級学年に指導内容を送った場合には、教員間でしっかりと引継ぎをするなど十分に配慮していただくようご注意ください。
 ・題材配列の事例に関しては、以下、日本文教出版株式会社ホームページの『年間指導計画例』もご参照ください。
<https://www.nichibun-g.co.jp/textbooks/zuko/>

①題材名	②教科書ページ数	③配当時間数	④学習内容	⑤学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑥③の教材・学習活動の概要、配当時間数()内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑦⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑧③⑤の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数	
絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!	p.8-9	4	○水彩絵の具の基本的な使い方を知る。(0.5) ○絵の具と水を使っていろいろな色をつかったり、筆の使い方を工夫したりして、表し方を試す。(1) ○思いのままにかくことや感覚を通して自分の色や形を見付け、表したいことを考える。(1) ○思いに合わせて表し方を工夫する。(1) ○自分や友人の表現した色や形のよさや面白さについて話し合う。(0.5)	○水彩絵の具の基本的な使い方を知ることの一部。	・教科書を見て、水彩絵の具の基本的な使い方を確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2)		3.8	
カラフルフレンド	p.10-11	4	○透明な袋に紙を詰めてカラフルな友達をつくることに興味をもつ。(0.5) ○どの色や材料を組み合わせようか考え、透明な袋に入れていく。(0.5) ○袋の組合せ方を試しながら、どのような「友だち」にしようか考える。(1) ○思いに合わせて材料の使い方などを工夫する。(1) ○できた友だちを飾りたい場所を探し、デジタルカメラなどで撮影する。(0.5) ○作品や飾った様子などを見合いながら、面白さを感じ取る。(0.5)	○透明な袋に紙を詰めてカラフルな友達をつくることに興味をもつことの一部。 ○どの色や材料を組み合わせようか考え、透明な袋に入れていくことの一部。 ○袋の組合せ方を試しながら、どのような「友だち」にしようか考えることの一部。	・教科書を見て、活動に興味をもち、ある程度見通しをもつことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・透明な袋を配っておき、袋に何をいれたいか考えながら材料を集め、表したいことをある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.8)		3	
ぬのをつないで	p.12-13	4	○布をつないで、場所の様子を変える活動に興味をもつ。(0.2) ○活動場所を見て回りながらどのようなことができそうか、考えを出し合う。(0.5) ○決めた場所で、布をつなぐことから思い付いた活動をずる。(1.5) ○つくった形や様子を確かめながら、さらに活動を工夫する。(1.5) ○つくりかえた場所の様子や感じの変化を味わう。(0.3)	○布をつないで、場所の様子を変える活動に興味をもつ。	・教科書を見て、活動に興味をもつことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2)	○	共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	3.8
くるくるランド	p.14-15	6	○割りピンを使って紙を回す仕組みを知り、活動に興味をもつ。(0.5) ○つくった仕組みを動かしながら表したいことを考える。(2) ○思いに合わせて材料や用具を工夫し、表現を深める。(3) ○動かしながら友人とお互いの作品を見合い、よさや面白さを感じる。	○割りピンを使って紙を回す仕組みを知り、活動に興味をもつことの一部。	・教科書を見て、割りピンを使って紙を回す仕組みについて確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2)		5.8	
切っかかり出しくっつけて	p.16-17	4	○用具の基本的な扱いについて知り、使うことに興味をもつ。(0.5) ○用具を使ってできることをいろいろと試しながら表したいことを見付ける。(1) ○できた形を組み合わせたり、手や用具でさらに形を変えたりしながら表現を深める。(2) ○友人とお互いの作品を見合せて、用具の使い方の違いや、表現の面白さを味わう。(0.5)	○用具の基本的な扱いについて知り、使うことに興味をもつことの一部。	・教科書を見て、新しい用具を使うことを知り、興味をもつことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2)		3.8	
わたしの6月の絵	p.18-19	6	○「6月」のイメージを話し合う。(0.5) ○スケッチブックに、自分の見付けた「6月」を簡単な絵や言葉でかきとめ、ストックしていく。(1) ○外に出て見付けたもの、感じたことを発表し合う。(0.5) ○見付けたもの、感じたこと、想像したことなどからイメージを広げ、工夫して絵に表す。(3.5) ○友人とお互いの作品を見合い、感じ方の違いや表し方の工夫を伝え合う。(0.5)	○スケッチブックに、自分の見付けた「6月」を簡単な絵や言葉でかきとめ、ストックしていく。	・「6月」のイメージを自分なりにもつために、自分で「6月らしいな」と思うことを見付けて簡単な絵や言葉で書くことは、学校の授業以外の場において実施可能。(1)		5	

①題材名	②教科書ページ数	③配当時間数	④学習内容	⑤学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑥③の教材・学習活動の概要、配当時間数()内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑦⑤感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑧⑥の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑨③⑤の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
ふき上がる風のにせて	p.20-21	4	○教科書を見て、風で浮かぶものをつくる活動について知る。(0.5) ○送風機やうちわでつくった風で材料を浮かべるなどしながら、表したいことを考える。(1) ○表したいことに合わせて、材料を組み合わせたものを試しながら形をつくる。(2) ○できた作品を風に飛ばしながら、お互いの作品のよさや面白さを味わう。(0.5)	○教科書を見て、風で浮かぶものをつくる活動について知る。	○教科書を見て、活動について知り、表したいことなどについて自分なりに考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○	共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	3.5
み近なしげんの形・色～お気に入りの葉～	p.22-23	5	○自分が選んだ1枚の葉を葉っぱカードにする。(0.5) ○葉っぱカードを並べながら、形や色などについて気付いたことを話し合う。(1) ○混ぜていろいろな緑色をつくる。(1) ○つくった緑色や葉っぱカードを生かして絵に表す。(2) ○自分の作品や友人の作品を見て、感じたことを伝え合う。(0.5)	○自分が選んだ1枚の葉を葉っぱカードにする。 ○葉っぱカードを並べながら、形や色などについて気付いたことを話し合うことの一部。	・生活の中で自分の好きな葉を一枚選んで葉っぱカードにしておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・つくった葉っぱカードを見ながら、気付いたことを簡単に言葉でかきとめておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○	友人と、見つけた葉の形や色のよさを伝え合う活動のため、指導時期の検討が必要。	4
み近なしげんの形・色～とっておきの石～	p.22-23	3	○「とっておき」が、自分にとってどのようなことなのか考える。(0.5) ○外に出て、とっておきの石を探す。(1) ○とっておきの石を探して気付いたことや感じたことを話し合う。(1) ○集めた石を並べて、改めて形や色の面白さを味わう。(0.5)	○「とっておき」が、自分にとってどのようなことなのか考えることの一部。 ○外に出て、とっておきの石を探す。	・教科書を見るなどしながら、自分にとって「とっておき」というのがどのようなことか考えることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・自分にとって、とっておきの石を探すことは、学校の授業以外の場において実施可能。(1)	○	友人と、見つけた石の形や色のよさを伝え合う活動のため、指導時期の検討が必要。	1.8
あの日あの時の気持ち	p.24-25	8	○生活の中で心に残っている、そのときの感じや、気持ちに合う形や色、表したい様子を思い浮かべる。(1) ○表したい様子から、感じたことや思ったこと、気持ちに合う表し方を考え、工夫しながら絵に表す。(6) ○友人とお互いの絵を見ながら、そのときの感じや気持ちが感じられるところを見付け伝え合う。(1)	○生活の中で心に残っている、そのときの感じや、気持ちに合う形や色、表したい様子を思い浮かべることの一部。 ○表したい様子から、感じたことや思ったこと、気持ちに合う表し方を考え、工夫しながら絵に表すことの一部。	・教科書を見るなどして、生活の中で心に残っていることやそのときの感じや気持ちを考えることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・表したい様子から、感じたことや思ったこと、気持ちに合う表し方を大まかに考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			7
クリスタルアニマル	p.26-27	6	○透明な材料を使って生き物を表す活動に興味をもつ。(0.5) ○光を通す材料に触れ、どのような生き物が表せそうか考える。(0.5) ○材料に色を塗ったり、光を通したり組み合わせたりしながら、表現を工夫する。(4) ○よいと思う場所に飾ったり、LEDライトを当てたりして、作品のよさや面白さを味わう。(1)	○透明な材料を使って生き物を表す活動に興味をもつ。 ○光を通す材料に触れ、どのような生き物が表せそうか考える。	・教科書を見て、活動について知り、何を表そうかある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・光を通す材料に触れながら、どのような生き物が表せそうかある程度考えることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			5
ベタベタひらくと	p.28-29	3	○活動について知り、興味をもつ。(0.2) ○段ボール箱を開いているいろいろな立たせ方を試す。(0.8) ○開いたり立たせたりした形から思い付いたことを話し合い、協力しているいろいろな用具を使って表す。(1.5) ○模様を付けた段ボールの立て方をさらに試して見え方の変化を楽しむ。(0.5)	○活動について知り、興味をもつ。 ○段ボール箱を開いているいろいろな立たせ方を試すことの一部。	・教科書を見て、活動について知ることには、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・段ボールを集めながら、立たせ方をある程度試しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.3)	○	共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	2.5
「小さな自分」のお気に入り	p.30-31	4	○教科書などを見て、活動について知り、興味をもつ。(0.5) ○「小さな自分」の目線で場所を見て回って、よいと思う場所を探す。(1) ○選んだ場所で行いたいことを考えたり、様子を思い浮かべたりしてポーズをとり写真を撮影する。(0.5) ○場所にあるものを生かしながら、場所をつくりかえて、「小さな自分」を飾る。(1.5) ○つくった場所を友人と紹介し合い、よさや面白さを味わう。(0.5)	○教科書などを見て、活動について知り、興味をもつ。	・教科書を見て、活動について知り、興味をもつことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			3.5

①題材名	②教科書ページ数	③学習内容	④学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤③の教材・学習活動の概要、配当時間数()内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑥感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑧⑦⑤の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
くぎうちトントン	p.32-33	4 ○金づちの扱いや、釘の打ち方などを知り、釘を打つことに興味をもつ。(0.5) ○木に釘を打ちながら、できた形を基に表したいことを考える。(1) ○思いに合わせてさらに釘を打つ。(2) ○自分たちの作品を紹介し合いながら、よさや面白さについて話し合おう。(0.5)	○金づちの扱いや、釘の打ち方などを知り、釘を打つことに興味をもつことの一部。	・教科書を見て、金づちの扱いや釘の打ち方を確認し、活動に興味をもったりすることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2)			3.8
ひらいて広がるふしぎなせかい	p.36-37	8 ○教科書の参考作品などを見て、開いて広がる不思議な世界の面白さに気付く。(0.5) ○どのような世界を表したいか、どのようなものや場所が開くと面白いかなど想像を広げながら表したいことを考える。(2) ○表したいことに合うように、用具の使い方を工夫する。(5) ○友人と作品を見合い、仕組みを開いて、お互いの想像	○教科書の参考作品などを見て、開いて広がる不思議な世界の面白さに気付く。 ○どのような世界を表したいか、どのようなものや場所が開くと面白いかなど想像を広げながら表したいことを考えることの一部。	・教科書を見ながら、いろいろな表現の面白さに気付くことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・教科書を見ながら、表したいことをある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			7
空きようきのへんしん	p.38-39	6 ○家で使いたい小物入れなどについて、どのようなものを入れたいか、どこで使いたいかなどを発表し合う。(1) ○空き容器の形を変えたり組み合わせたりしてつくりたい形を考える。(2) ○紙粘土を貼り付けるなどして、思い合わせた小物入れをつくる。(2) ○実際にものを入れるなどしてよさを味わう。(1)	○家で使いたい小物入れなどについて、どのようなものを入れたいか、どこで使いたいかなどを考える。 ○実際にものを入れるなどしてよさを味わうことの一部。	・教科書を見ながら、どのような小物入れをつくりたいか考えることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・友人と作品を紹介し合った後に、実際に使ってみることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			5
クミクミックス	p.40-41	4 ○段ボールを切って組み合わせる活動について興味をもつ。(0.5) ○段ボールを段ボールカッターでいろいろな形に切る。(1) ○切った段ボールに切込みを入れて形を組み合わせる。(1) ○組み合わせでできた形を見ながら、次に組み合わせたい形や場所を考え、形をつくりかえていく。(1) ○友人とできた形を紹介し合いながら、お互いのつくった	○段ボールを切って組み合わせる活動について興味をもつ。	・教科書を見て、活動について知り、段ボールを集めながらどのように組合せるかある程度試しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○	共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	3.5
ことばから形・色	p.42-43	8 ○詩や物語から思い浮かべた様子や感じた雰囲気話し合う。(1) ○詩や物語から想像した様子や感じた雰囲気に合う表し方を考え、絵に表す。(3) ○友人と活動途中の絵を見合いお互いの表し方のよさを見付け、それをヒントにするなどして自分なりに工夫して表す。(3.5) ○表した様子や表し方の工夫を味わいながら鑑賞する。	○詩や物語から様子や思い浮かべたり、雰囲気を感じ取る。 ○詩や物語から想像した様子や感じた雰囲気に合う表し方を考え、絵に表すことの一部。	・自分が選んだ詩や物語から、様子や思い浮かべたり雰囲気を感じ取ることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・詩や物語から想像した様子や雰囲気に合う表し方をある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			7
ゴムゴムパワー ～ゴムゴムのトコトコ～	p.44-45	6 ○教科書などを見て動く仕組みを知り、つくる。(1) ○仕組みを動かしながら、表したいことを考える。(2) ○思い付いたことに合わせて材料を工夫して使い、表す。(2.5) ○友人とお互いの作品を動かして見合いながら、表現の違いや面白さを感じ取る。(0.5)	○教科書などを見て動く仕組みを知り、つくることの一部。	・教科書を見て、仕組みのつくり方を確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			5.5
ゴムゴムパワー ～ゴムゴムのスルスル～	p.44-45	6 ○教科書などを見て動く仕組みを知り、つくる。(1) ○仕組みを動かしながら、表したいことを考える。(2) ○思い付いたことに合わせて材料を工夫して使い、表す。(2.5) ○友人とお互いの作品を動かして見合いながら、表現の違いや面白さを感じ取る。(0.5)	○教科書などを見て動く仕組みを知り、つくることの一部。	・教科書を見て、仕組みのつくり方を確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			5.5
ねん土マイタウン	p.46-47	4 ○粘土を丸めたり伸ばしたりして面白い形を見付ける。(0.5) ○自分が行ってみたり、住んでみたい街や、街にあるものを思い浮かべて発表する。(1) ○見付けた形や、思い浮かべた様子から表したい街を考える。(1) ○友人と見合ったりつなげたりしながら、街を広げていく。(1)	○自分が行ってみたり、住んでみたい街や、街にあるものを思い浮かべる。	・教科書を見るなどしながら、表したい街について思い浮かべることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			3.5

①題材名	②教科書ページ数	③学習内容	④学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤③の教材・学習活動の概要、配当時間数()内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑥感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑧⑤の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
土でかく	p.48-49	4 ○集めた土の色の違いや感じの違いを味わう。(0.5) ○土の絵の具をつくって、感触を味わいながら試す。(1) ○試しながら思い付いたことを表す。(1) ○色を混ぜたり重ねたりして表現を深める。(1) ○表したものをを見て題名を考える。(0.5)	○集めた土の色の違いや感じの違いを味わう。 ○表したものをを見て題名を考える。	・身の回りの土を集めながら、色の違いや感じの違いを味わうことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・自分の作品を見ながら題名を考えることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			3
マグネットマジック ～くっつく力で～	p.50-51	8 ○磁石の仕組みを使って楽しいものをつくる活動に興味をもつ。(0.5) ○板などの向こうにあるクリップなどを磁石で動かしながら、表したいことを考える。(1) ○材料を組み合わせながら、思いに合うものをつくっていく。(2.5) ○動きを試しながらつくりかえたり、つくり足したりして表現を深める。(3) ○動かしながら友人とお互いの作品のよさや面白さを感じ取る。(1)	○磁石の仕組みを使って楽しいものをつくる活動に興味をもつことの一部。 ○板などの向こうにあるクリップなどを磁石で動かしながら、表したいことを考えることの一部。	・教科書を見ながら、活動に興味をもったり、表したいことをある程度考えたりすることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・クリップなどを磁石で動かしながら、表したいことをある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			7.3
マグネットマジック ～しりぞけ合う力で～	p.50-51	8 ○磁石の仕組みを使って楽しいものをつくる活動に興味をもつ。(0.5) ○磁石の反発する性質を生かした仕組みをつくり、動く様子から表したいことを考える。(1) ○材料を組み合わせながら、思いに合うものをつくっていく。(2.5) ○動きを試しながらつくりかえたり、つくり足したりして表現を深める。(3) ○動かしながら友人とお互いの作品のよさや面白さを感じ取る。(1)	○磁石の仕組みを使って楽しいものをつくる活動に興味をもつことの一部。 ○磁石の反発する性質を生かした仕組みをつくり、動く様子から表したいことを考えることの一部。	・教科書を見ながら、活動に興味をもったり、表したいことをある程度考えたりすることは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・磁石の反発する様子を試しながら、表したいことをある程度考えておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			7.3
ひもひもワールド	p.52-53	3 ○広い空間でひもをつないで場所の様子を変える活動に興味をもつ。(0.5) ○ひものつなぎ方や結び方を工夫しているいろいろな場所にひもを結ぶ。(0.5) ○友人と協力するなどして、活動を深める。(1.5) ○外から見たり、中に入ったりしながら、自分たちがつくったものや変化した場所の様子を味わう。(0.5)	○広い空間でひもをつないで場所の様子を変える活動に興味をもつことの一部。 ○ひものつなぎ方や結び方を工夫しているいろいろな場所にひもを結ぶことの一部。	・教科書を見て、活動に興味をもつことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.2) ・ひものつなぎ方や結び方をある程度試しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.3)	○	共同してつくりだす活動を想定しているため指導時期の検討が必要。	2.5
いろいろうつして	p.54-55	6 ○教科書の参考作品などを見て、材料や写し方、色などを工夫して版に表すことを知る。(1) ○材料に触れながら表したいことを考え、版をつくり、刷る。(2) ○刷ったものを見て、さらに刷り足したりかき加えたりして表現を深める。(2.5) ○友人とお互いの作品を見合って、よさやいろいろな工夫を伝え合う。(0.5)	○教科書の参考作品などを見て、材料や写し方、色などを工夫して版に表すことを知ることの一部。	・教科書の作品を見て、版表現の工夫を確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○	版画用具などを複数の児童が共有して使用することが想定されるため、指導時期の検討が必要。	5.5
いろいろうつして ～はんも生かして～	p.54-55	4 ○教科書の参考作品などを見て、紙の半分に版をつくり、半分に刷っていく表現について知る。 ○版をつくって刷る。 ○刷ってできたものを見て、さらに材料を貼って刷り足すなどする。 ○友人とお互いの作品を見合って、よさやいろいろな工夫を伝え合う。	○教科書の参考作品などを見て、紙の半分に版をつくり、半分に刷っていく表現について知る。	・教科書の作品を見て、版表現の工夫を確認しておくことは、学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○	版画用具などを複数の児童が共有して使用することが想定されるため、指導時期の検討が必要。	3.5